

奄美医療生協NEWS

お元気ですか

発行者
奄美医療生活協同組合
鹿児島県奄美市名瀬長浜町8-7
電話0997-52-0585
FAX 0997-52-8881

2024年度組織活動方針(組合員活動基調3次案)

誰もが健康で居心地よくくらしをまぢづくりへの挑戦

- 2面 各区組合員活動報告
- 3面 事業所活動報告
- 4面 2024年度新入職員赴任式
- 5面 新入職員紹介
- 6面 読者投稿(屋根より高い...)
お元気ですかクイズ(3月号)当選者
理事会だより
ゆいちゃんがい

2024年度は、奄美医療生協の第四次五ヶ年計画の最終年度として総仕上げの年度と位置付け、医療福祉生協の2030年ビジョンで示された、ありたい姿の実践を基本に活動を進めていきます。

◆ゆるやかな繋がりがづくりに取り組みます。繋がるための対話、集まる企画に取り組み、支部、班を超えた活動を広げる取り組みを進めます。オンライン班会、スマホ教室等生活に役立つ取り組みを進めます。九州沖縄ブロック間の他生協や県生協連加盟の奄美に展開する4生協(奄美医療生協、コープかごしま、県職員生協、労働者共済生協)との連携強化を進めます。

◆地域での健康づくり活動を進め、医療福祉生協の優位点を強化します。医療生協の優位点のアピールや楽しく参加できる健康づくりの取り組みを進めます。多世代が参加しや



すい健康づくり活動や、支部や班で実施できる学習企画や健康チェック等の取り組みを進めます。組合員の要望を基本に年間計画に沿った健康教室を進めます。機関紙等を利用した学習を進めます。

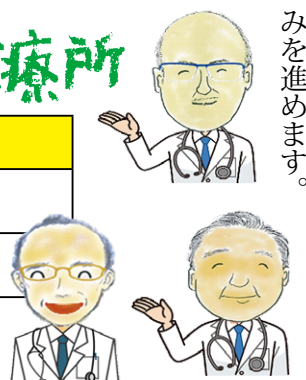
◆地域やくらしを支える助け合いの活動を広げ、「お互い様」の関係を広げを進めます。くらしを支えるつながりを絶やさない取り組みをすすめる為の居場所づくりや既存の組合員の家を活用した取り組みを進めます。「くらしの困った」に対応する助け合いの会の活動を大きくひろげます。



◆2030年ビジョンの目標の実践に取り組み、地域や法人、支部の今後のありたい姿を目指します。気にはかけても干渉しない「ゆるやかなつながり」を広げ、安心のネットワークづくりを進め、支部や事業所のありたい姿への実践に取り組みます。自治体や地域の医療介護事業所との連携を重視して、誰一人取り残されない奄美医療生協の地域づくり(SDGs)に貢献します。

地域に寄り添った結いの診療所

2024年度目標(案)	
仲間増やし	1,172人
出資金増やし	60,408千円



2024年度全国四課題目標
◆徳之島診療所新築移転特別増資を広く展開し、新築移転成功をめざします。
◆仲間ふやし、出資金ふやしについては期首対比で増勢、出資金は純増500万円を目指します。◆生協活動の充実と継承を図る為に新たな担い手の登録増に取り組みます。
◆医療生協の優位性を活かした班会や健康チェックの取り組みを進めます。

北大島区 下方支部

2030年ビジョンの実践！
まちなみウォッチングで見た課題



3月26日(火)下方支部(寺園タツ子支部長)では、2030年ビジョンの実践として組合員9名、職員1名の参加で知名瀬集落の「まちなみウォッチング」を実施しました。まず集落にある養護老人ホーム「なぎさ園」を訪問し、相談員より施設概要の説明を受けました。平成20年に奄美市より譲渡された民間施設としてスタートしました。現在定員60名に対して満床状態にあり順番待ちとのことでした。



参加者からは「入所について」の質問もありました。その後、障害者施設「愛の浜園」の外観を見学し、近く

の馬毛島基地埋め立て用の消波ブロック置き場へ移動しました。80トン級のテトラポットの作成には、人件費を含め100万円程度の費用がかかると言われています。平

南大島区 東方・山郷支部

合同班会開催で
居心地の良い居場所づくり

4月18日(木)、南大島区生協会館にて東方支部のみしよろう会と山郷支部の古仁屋フリマ班の合同班会を開催しました。みしよろう会は生協会館を会場に毎月定例で開催しています。古仁屋フリマ班は生協会館でのバザー開催は初めての取り組みでした。合同開催により、みしよろう会も80食を超える提供ができ大盛況でした。今回の取り組みで、古仁屋フリマ班も生協会館を活用したバザーをこ

和のあり方について色々と考えさせられました。今年度も活動方針に沿って地域のニーズを調査、まちづくりへ向け支部活動を取り組んでいきます。

地域支援部 福田 雄樹



れからも取り組んでいく事としました。生協会館が「居場所づくりの場」として活用されていく様子が見え、とてもいい企画だと思いました。

地域支援部 嘉野善一郎



徳之島以南区 徳北支部

世界保健デー健康チェックで
医療生協をアピール



4月24日(水)、徳北支部では世界保健デーの取り組みとして健康チェックや医療福祉生協の活動を知らせる機会として街角健康

チェックを実施しました。当日は、徳之島障害者支援センター「いっぽ」さんのフリーマーケット開催日と合わせ屋外で行う予定にしましたが、あいにくの雨で「いっぽ」さんの作業所内で行いました。地域の方や利用者さん、職員さんあわせて22名(81件)の方が健康チェックを受けられました。血圧が高めの方や血管年齢が高い方がおられ健康相談やアドバイス等を行い好評でした。作業所では、牛乳パックを再利用してお祝い袋やポチ袋、絵葉書などが手作りされています。

地域支援部 伊 加代子

2024年度奄美中央病院の果たす役割 病院内全ての部門、チームの多職種連携の力を発揮

2024年度奄美中央病院では、地域における当院のポジショニングを踏まえ、活動方針が確認されました。

【病院の地域の中の役割】
病院の地域の中の役割は以下の図の通りです。

【この役割を果たすため】
4つの目標に取り組みます。

◆「高齢者のかかりつけ医」となる

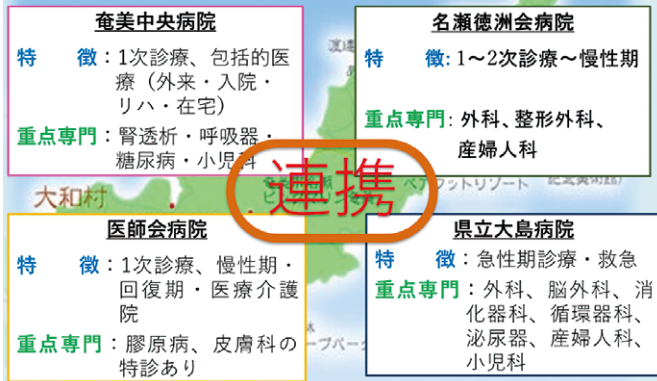
◆地域包括ケア病棟の3つの役割を果たす

◆総合診療を実践する

◆1次救急対応にも努める

【目標を実現させるために】
病院内全ての部門、チームの多職種連携の力を発揮して目標を実現していきます。

地域各病院の役割分担

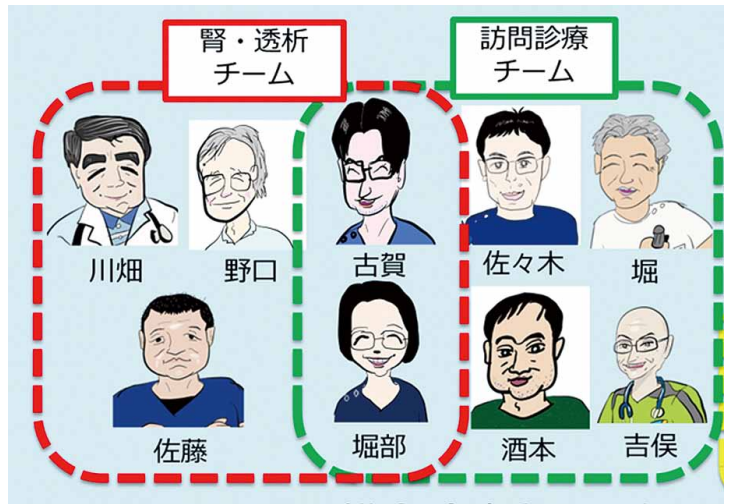


【かかりつけ医とは】

健康に関することをなんでも相談できる上、必要な時には専門医、専門医療機関を紹介してくれる、身近で頼りになる地域医療、保健、福祉を担う総合的な能力を有する医師。

【地域包括ケア病棟とは】

①急性期治療を終了し、直ぐに在宅や施設へ移行するには不安のある患者さん、②在宅・施設療養中から緊急入院した患者さんに対して、③在宅復帰に向けて診療、看



護、リハビリを行なうことを目的とした病床です。

【総合診療とは】

患者さんの抱える問題の大部分に対処でき、かつ継続的なパートナーシップを築き、家族及び地域という枠組みの中で責任を持って診療する臨床医です。

徳之島診療所

2024年度の特別診療医師 医療・介護の質を落とさない

今年度も患者・利用者に寄り添った医療、介護を提供し「困ったときは診療所」と言ってもらえる活動を前進させたいと思います。

○小児科特診

酒井 勲 医師 (鹿児島生協病院)

○呼吸器特診

堀 昭作 医師 (奄美中央病院)

○消化器特診

北島 義久 医師 (鹿児島生協病院)

※糖尿病、循環器は徳田潔所長が担当します。

地理的な離島はあっても人の生命に離島があってはならない 私達の活動の原点だね





2024年度奄美医療生活協同組合新入職員赴任式

4月1日(月) 2024年度奄美医療生活協同組合新入職員赴任式が本部会議室にて行われました。今年度は看護師1名、理学療法士2名、作業療法士1名、事務2名の6名の職員が入職しました。赴任式では、法人を代表して福崎雅彦理事長がWebにて挨拶を行い、「医療、介護、福祉の専門家として技術、知識を磨き、ともに奄美医療生協の発展に取り組んでいきましょう」と歓迎と激励のメッセージを話されました。次に、祐名新太郎専務理事より各自に、辞令交付が行われ、親入職員により「入職への抱負」の発表があり赴任式は終了しました。

その後、1日～5日までの5日間の新入職員研修と、奄美市の合同入社式・合同研修参加も行われました。現場へは8日(月)から配属されています。組合員の皆さんよろしくお願いたします。



長浜支部の組員さんから
やさしい歓迎を受けました



2024年度 6名の新入職員が入職しました

4月1日(月)「2024年度新入職員赴任式」が開催され、看護師1名、理学療法士2名、作業療法士1名、事務2名の6名の職員が入職しました。奄美市の合同入社式、合同研修会を含む5日間の研修を終え、8日から現場への配置となりました。成長と活躍を期待し、あたたかく見守って下さいますよう組合員の皆様どうぞよろしくお願いいたします。

看護師



しおい ゆうや
塩井 勇也

自分の地元であり、小さい頃からお世話になっている奄美中央病院で看護師として働くことを嬉しく思っています。自分の理想の看護師像である「患者さんと家族のことを第一に考えて、寄り添うことができる看護師」を目指して精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。

理学療法士



もり あみ
森 愛美

臨床実習でお世話になった奄美中央病院で働けることをとても嬉しく思います。患者様が困っている事や、退院後何がしたいかを明確にし、一人ひとりにあったりハビリテーションを提供できる理学療法士になれるよう努力してまいります。

理学療法士



ありま ゆうすけ
有馬 由宇介

患者様の気持ちに寄り添い、信頼される理学療法士を目指したいです。まだ不安なこともあります。先輩方からひとつひとつ学んでいくつもりです。精進してまいりますので、ご指導のほどよろしくお願いいたします。

作業療法士



かき ともひと
柿 朋仁

患者様の気持ちに寄り添い、一人ひとり大切にできるような作業療法士になりたいです。その為に、日々頑張っています。また、奄美大島は、私が生まれ育った場所でもあり、仕事を通して地元へ貢献できたら良いと思っています。よろしくお願いいたします。

事務



まえだ すばる
前田 昂

短期大学を卒業し、事務をさせていただきました。就職活動中に様々な企業を受けて感じたことが、「やはり育てられたこの奄美大島に何かしら貢献するべきではないだろうか。」と考え、島での就職を希望しました。「地元で働くこと」を通して、この島から授かったエネルギーを今度は自分が還元していこうと思います。

事務



べっぷ まお
別府 舞桜

高校でしていた活動をきっかけに地域貢献のできる職に就きたいと考えていたので、これから奄美中央病院で働かせていただけることにとても感謝しています。私には、特別ななにかが出来るわけではないので、取得した資格を少しでも活かして、これからいろんなことを学び挑戦をして、成長していけるように頑張ります。よろしくお願いいたします。

ゆいちゃんがいく No.49 Toshi

平和国家から死の商人に転落する日本

国際共同開発した次期戦闘機の第三国輸出をめくり政府の暴走が始まろうとしている。

防衛装備移転三原則を改定するぞ



改定によりミサイルや弾薬など殺傷能力のある武器輸出の解禁に踏み切った

国際紛争の助長につながるがなたいへんど

日本は平和国家じゃなかったのかい！ふるむんじやが



武器輸出三原則等とは

次の三つの場合武器輸出を認めない

- ① 共産圏諸国向けの場合
- ② 国連決議により武器等の輸出が禁止されている国向け
- ③ 国際紛争の当事国又はそのおそれのある国向け

1967年佐藤総理表明

この原則を基本に三原則地域への禁止以外の地域への武器輸出を慎むを政府の統一見解として表明
1976年三木総理

これまでも慎重だったのに国会にもかけないで決めた！岸田総理

独裁じゃがな



理事会だより

第10回法人理事会が開催され次の事項が議決されました。

- 1、通知事項
 - ① 組織・社保活動報告
 - ② 2024年2月の経営報告
- 2、報告承認事項
 - ① 第46期第9回理事会議事録の承認
 - ② 第46期第17・18・19回常務理事会報告
 - ③ 3月事業所活動報告
 - ④ 2023年度締めくくり月間まとめ
 - ⑤ 2023年度決算報告
 - ⑥ 2023年度睡眠組合員の認定及び自由脱退処理について
- 3、協議議決事項
 - ① 常勤理事退任に伴う対応について
 - ② 2024年度班づくり班会開催月間方針（1次案）について
 - ③ 2024年度教育学習月間方針（1次案）について
 - ④ 2024年九州沖縄ブロック組合員交流研修会について
 - ⑤ 第47期通常総代会について
 - ⑥ 2023年度未出資金口数・金額の登記簿変更登録について
- 4、その他の事項
 - ① 2024年4月～2024年6月日程の確認
 - ② 2024年度会議・委員会日程の確認

パトリオットミサイルの輸出

政府は国家安全保障会議で自衛隊保有のパトリオットミサイル米国輸出を決めた
2014年の三原則策定以降、殺傷能力のある武器の完成品輸出は初めて

疑問①

防衛省は昨年防衛力として迎撃ミサイルが4割不足と説明しているが？なぜ輸出

疑問②

米国政府とは日本から輸出したミサイルが米国から第三国へ輸出されないと確認したとしているが米国の在庫が補填されることで米側のミサイルがウクライナに提供しやすくなる



疑問③

税金で買ったミサイルなのに売却額が明らかになっていない
国民に説明もしない
まさか安くで提供？
米国のいいなりだ！

殺傷能力のある武器輸出は断じてゆるしてはならない

パトリオットミサイル・次期戦闘機等の輸出は断じてゆるしてはならない！

日本を死の商人に転落させてはならない！



参考：東京新聞Web、朝日新聞デジタル



♪ 屋根より高いユリ？

このほりならぬ屋根より高いユリが咲いたそうです ※5月 読者投稿

お元気ですかクイズ(3月号) 当選者

クイズ応募総数は11件でした。編集部で厳正な抽選を行いました。武田朝陽さん/東郷かずきさん/太野郁子さん/政敦子さん/首藤ツユ子さんの5名でした。ご当選おめでとうございます。